

平成 29 年 11 月 21 日 開会
平成 29 年 11 月 21 日 閉会
(定例会)

**平成 29 年第 3 回
島根県後期高齢者医療広域連合議会会議録**

島根県後期高齢者医療広域連合議会

島根県後期高齢者医療広域連合告示第 18 号

平成 29 年第 3 回島根県後期高齢者医療広域連合議会定例会を次のとおり招集する。

平成 29 年 10 月 20 日

島根県後期高齢者医療広域連合長 松 浦 正 敬

- 1 期 日 平成 29 年 11 月 21 日
2 場 所 市町村振興センター6階 大会議室

○開会日に応召した議員（5名）

山 下 修	藤 原 信 宏
三 宅 実	池 田 高 世 偉
内 藤 芳 秀	

○応召しなかった議員（3名）

石 田 茂 春	近 藤 宏 樹
植 田 昌 平	

平成 29 年第 3 回島根県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録

平成 29 年 11 月 21 日（火曜日）

議事日程

平成 29 年 11 月 21 日 午後 1 時 00 分開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 議案第 7 号 平成 29 年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第 1 号）
日程第 4 議案第 8 号 平成 29 年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）
日程第 5 決算第 1 号 平成 28 年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算
日程第 6 決算第 2 号 平成 28 年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療事業別会計歳入歳出決算
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 議案第 7 号 平成 29 年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第 1 号）
日程第 4 議案第 8 号 平成 29 年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）
日程第 5 決算第 1 号 平成 28 年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算
日程第 6 決算第 2 号 平成 28 年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療事業別会計歳入歳出決算
-

出席議員（5 名）

2 番 山 下 修	3 番 藤 原 信 宏
8 番 三 宅 実	9 番 池 田 高 世 偉
10 番 内 藤 芳 秀	

欠席議員（3 名）

1 番 石 田 茂 春	5 番 近 藤 宏 樹
6 番 植 田 昌 平	

欠員（2名）

事務局出席職員職氏名

議会事務局長 ----- 中 村 一 博 書記 ----- 矢 野 哲 也

説明のため出席した者の職氏名

広域連合長 ----- 松 浦 正 敬 会計管理者 ----- 遠 田 悟
事務局長 ----- 北 垣 茂 巳 業務課長 ----- 角 田 博 行

午後1時00分開会

○議長（内藤 芳秀） これより、平成29年第3回島根県後期高齢者医療広域連合議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

はじめに、諸般の報告でございます。日程に入ります前に報告事項を申し上げます。

大田市の竹腰創一議員及び津和野町の下森博之議員が10月29日付で任期満了により、広域連合議会議員を失職され、現在2名が欠員となっておりますことを、ご報告申し上げます。

以上諸般の報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（内藤 芳秀） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、議長において8番三宅実議員及び9番池田高世偉議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（内藤 芳秀） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りをいたします。

今期定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（内藤 芳秀） ご異議なしと認めます。

よって、会期は1日間と決定をいたしました。

日程第3 議案第7号 から 日程第4 議案第8号

○議長（内藤 芳秀） 日程第3、議案第7号 平成29年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第1号）及び日程第4、議案第8号 平成29年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療事業 特別会計補正予算（第2号）を一括して議題といたしま

す。

提出者の説明を求めます。

[「議長」と呼ぶ者あり]

松浦広域連合長。

○広域連合長（松浦 正敬） 広域連合長の松浦でございます。

それでは、議案の1ページをご覧ください。議案第7号 平成29年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算第1号につきまして、ご説明申し上げます。

議案の2ページ、3ページでございます。今回の補正予算は、当初予算額、4億1,439万円から、1,926万4千円を減額し、歳入歳出それぞれ3億9,512万6千円とするものであります。

主な内容といたしましては、平成28年度決算の確定に伴い、一般会計及び特別会計で生じた決算剰余金などを予算計上することにより、市町村からの事務費負担金である、分担金及び負担金を5,583万4千円減額するものであります。

以上、一般会計補正予算第1号の概要説明でございます。

続きまして、議案13ページをご覧ください。議案第8号 平成29年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療事業特別会計補正予算第2号につきまして、ご説明申し上げます。

議案の14ページ、15ページをご覧下さい。今回は、補正前予算額1,127億3,583万5千円に、26億2,915万3千円を追加し、歳入歳出それぞれ1,153億6,498万8千円とするものであります。

歳出の主な内容といたしましては、22ページ、23ページに記載のとおりでございます。基金積立金として、医療給付費準備基金積立金を4億6,906万3千円増額するものであります。

これにつきましては、平成28年度決算において生じた保険料分の決算剰余金を基金に積み立てるものであります。

次に、諸支出金として、平成28年度療養給付費負担金等の精算に伴う超過交付分であり、国、県、市町村への返還金21億6,009万円を増額するものであります。

この経費を賄う歳入の主な内容といたしまして、20ページ21ページに記載のとおりであります。平成28年度療養給付費負担金の精算に伴い追加交付される負担金を、市町村支出金として、1,002万4千円増額するものであります。

次に、繰入金については、決算剰余金の預金利子分を予算計上することにより、一般会計繰入金を1,226万4千円減額するものであります。

また、繰越金として、平成28年度特別会計決算剰余金を26億3,139万3千円増額するものであります。

この内訳といたしまして、療養給付費負担金等の精算返還金分が21億5,006万6千円、保険料分が4億6,906万3千円、資金運用による預金利子分が1,226万4千円

であります。

以上、特別会計補正予算第2号の概要説明とさせていただきます。何卒よろしくご審議の程、よろしくお願い申し上げます。

○議長（内藤 芳秀） これより質疑に入ります。

議案第7号及び議案第8号に対する質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（内藤 芳秀） 質疑なしと認めます。

これをもって、議案第7号及び議案第8号に対する質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

議案第7号及び議案第8号について討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（内藤 芳秀） 討論なしと認めます。

これにて討論を終結いたします。

これより表決に入ります。

議案第7号 平成29年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第1号）を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の議員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（内藤 芳秀） 挙手全員であります。

よって、議案第7号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第8号 平成29年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の議員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（内藤 芳秀） 挙手全員であります。

よって、議案第8号は原案のとおり可決されました。

日程第5 決算第1号 から 日程第6 決算第2号

○議長（内藤 芳秀） 日程第5、決算第1号 平成28年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算及び日程第6、決算第2号 平成28年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算を一括して議題といたします。

提出者の説明を求めます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

松浦広域連合長。

○広域連合長（松浦 正敬） 決算第1号 平成28年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算及び決算第2号 平成28年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢

者医療事業特別会計歳入歳出決算につきまして、一括してご説明を申し上げます。

説明は「平成28年度一般会計・特別会計主要施策の成果」によりさせていただきますが、詳細につきましては、お手元の決算書及び監査委員から提出をされております決算審査意見書に記載されておりますので、併せてご覧いただきますようお願いいたします。

主要施策の成果1、2ページをご覧ください。平成28年度の一般会計の決算は、歳入総額4億5,322万6千円に対し、歳出総額4億1,665万5千円となり、実質収支は3,657万1千円の黒字決算となりました。

歳入につきましては、市町村からの事務費負担金である分担金及び負担金が4億3,479万円、前年度繰越金が1,635万円、預金利子等の諸収入が5万5千円、番号制度の情報連携に係る補助金である国庫支出金が203万1千円となりました。

前年度比では、総額で1,675万円の増、率にして3.8%の増となりました。

この主な理由といたしましては、①市町村事務費負担金である分担金及び負担金の増、②前年度からの繰越金の増などによるものであります。

一方、歳出につきましては、議会費が11万1千円、広域連合派遣職員に係る人件費負担金等の総務費が1億3,922万8千円、電算システムの運営経費や後期高齢者医療事業特別会計への繰出金である民生費が2億7,731万6千円となりました。

前年度比では、総額で347万1千円の減、率にして0.8%の減となりました。

この主な理由といたしましては、①派遣職員人件費負担金の減などによる総務費の減、②後期高齢者医療事業特別会計繰出金の増などによる民生費の増などによるものであります。

次に、特別会計の決算は、歳入総額1,106億855万5千円に対し、歳出総額1,072億9,032万7千円となり、実質収支は33億1,822万8千円の黒字決算となりました。

なお、この実質収支には、療養給付費負担金等の超過交付分で、翌年度の精算予定額である28億3,690万1千円が含まれておりますため、純粋な実質収支はこれを差し引いた4億8,132万7千円で、このうち保険料分の実質収支が4億6,906万3千円の黒字決算となったところであります。

主な歳入といたしましては、市町村支出金が174億3,139万5千円、国庫支出金が388億3,399万4千円、県支出金が90億4,110万5千円、支払基金交付金が425億5,921万3千円などとなりました。

前年度比では、総額で17億3,847万2千円の増、率にして1.6%の増となりました。

この主な理由といたしましては、①前年度からの繰越金の増、②市町村支出金の増、③支払基金交付金の減などによるものであります。

一方、主な歳出といたしましては、総務費が1億1,491万4千円、保険給付費が1,042億2,411万9千円、健康診査委託等の保健事業費が3億2,343万4千円

などとなりました。

前年度比では、総額で8億7,365万円の増、率にして0.8%の増となりました。

この主な理由といたしましては、①前年度の療養給付費負担金等の返還金が増となったことによる諸支出金の増、②前年度の保険料剰余金の減による基金積立金の減、③一人当たり医療費の減による保険給付費の減などによるものであります。

今後につきましては、団塊の世代が75歳になる2025年を見据えながら、保険者として被保険者の健康保持増進のために構成市町村や関係機関と連携を密にして、更なる効果的な取り組みを行うことで、健康寿命の延伸を図り、平均寿命との格差を縮小させて、医療費の抑制につなげ、安定的な制度運営に努めて参ります。

以上、平成28年度の一般会計及び特別会計決算の説明とさせていただきます。

よろしくご審議の上、ご認定いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（内藤 芳秀） これより質疑に入ります。

決算第1号及び決算第2号に対する質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（内藤 芳秀） 質疑なしと認めます。

これをもって、決算第1号及び決算第2号に対する質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

決算第1号及び決算第2号について討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（内藤 芳秀） 討論なしと認めます。

これにて討論を終結いたします。

これより表決に入ります。

決算第1号 平成28年度島根県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算を採決いたします。

本決算を認定することに賛成の議員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（内藤 芳秀） 挙手全員であります。

よって決算第1号は、認定することに決しました。

次に、決算第2号 平成28年度島根県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算を採決いたします。

本決算を認定することに賛成の議員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（内藤 芳秀） 挙手全員であります。

よって決算第2号は、認定することに決しました。

○議長（内藤 芳秀） これにて、平成29年第3回島根県後期高齢者医療広域連合議会定

例会を閉会いたします。

午後 1 時 1 5 分 閉会
